

22. 息子の成績が悪いことを話す

001A : オトーサン。
お父さん。

002B : ウン。
うん？

003A : キョー アノー ホ ガッコニ イッテキタノネ。
今日 あの × 学校に 行ってきたのね。

004B : ウン。
うん。

005A : インデー オラエノアンコノセーセギー (B ウン) チョット ダイガグサ
それで うちの長男の成績 (B うん) ちょっと 大学に

イグニワ タリナイミデッサ。
行くには 足りないみたいさ。

006B : ホー。
ほう。

007A : ナンダガ キューニ セーセギ サガッテルオンネ。
なんだか 急に 成績 下がっているもんね。

008B : ナンーダベ。
なんだろう。

009A : デ センセーニモ ハッパカゲラレデキタンダゲントー。
で 先生にも ハッパかけられてきたんだけど。

010B : ナーニ ソンナニ シンケータゲダッテー [1] イマサラ
なに そんなに 神経質になったって いまさら

ドーニモナンネーデネーガ。
どうにもならないので[は]ないか。

011A : ウーン ソーオモンダケントモ ホンニンガ ホラ イギダイガッコーサ
うーん そう思うんだけども 本人が ほら 行きたい学校に

イグベッテー インダケントー、 オトーサン キーテケライ。
行くって [言って]いるんだけど、お父さん 聞いてください。

012B : ウン。フンダナー。
うん。そうだなあ。

013A : ナジョナアンベダガ。
どのような具合だか。

014B : ウーン。ワガッタワガッタ。マー オレドシテワ ソンナ ジタバタシタッテ
うーん。わかったわかった。まあ 私としては そんな[に] ジタバタしたって

ドーヌモナンネドオモンダゲッドモナー。
どうにもならないと思うんだけどもなあ。

015A : マダー。オンダッテ ソンナゴト イワネデー。
また。それだって そんなこと 言わないで。

016B : ウン。キーデミッカラ。
うん。聞いてみるから。

017A : タノムガラ。
頼むから。

[1] シンケータゲダッテー

「シンケータゲ」は「神経（を）たける」。「神経」は神経質な性格、「たける」はよくないものを取り付けること。なお、「神経（が）たかる」は神経質になることで、その他動詞形が「神経たける」である。